

1 令和4年中の青森県内における交通事故発生状況(総括)

【交通事故発生状況】

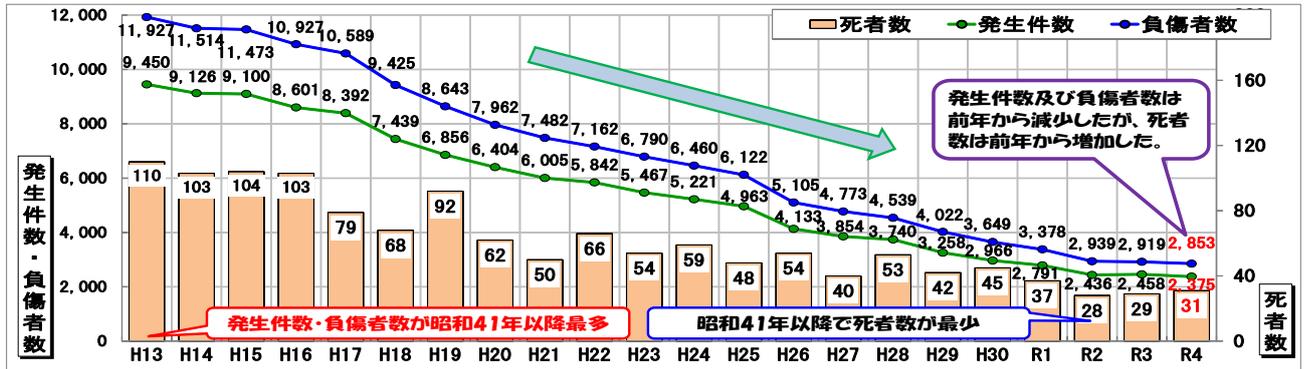
- 発生件数 2,375件 (前年比 - 83件、- 3.4%)
- 死者数 31人 (前年比 + 2人、+ 6.9%)
- 負傷者数 2,853人 (前年比 - 66人、- 2.3%)

※死者数は、昭和41年以降の現行統計史上3番目に少ない結果

【令和4年の交通事故の主な特徴】

- 死者31人中、高齢者の死者は15人(前年比-5人)で、48.4%を占めた。
- 歩行中の死者15人(前年比+5人)中、高齢者の死者は9人(前年比+3人)で、60.0%を占めた。
- 自動車乗車中の死者11人(前年比±0人)のうち、シートベルト非着用死者は5人(前年比+3人)で、45.5%を占め、また、シートベルトの着用により助かった可能性がある事故も認められた。
- 飲酒運転を伴う交通事故が28件(前年比+8)で増加した。

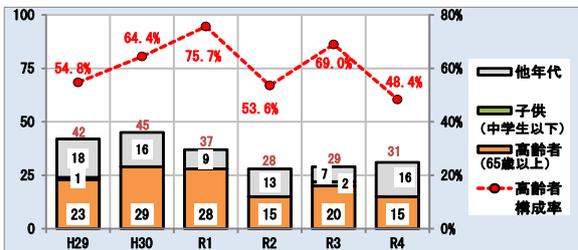
2 交通事故発生状況推移



3 交通事故の主な特徴

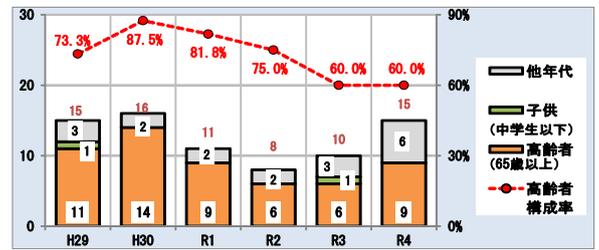
(1) 年齢層別の死者数推移

死者31人中、高齢者の死者は15人で48.4%を占めた。



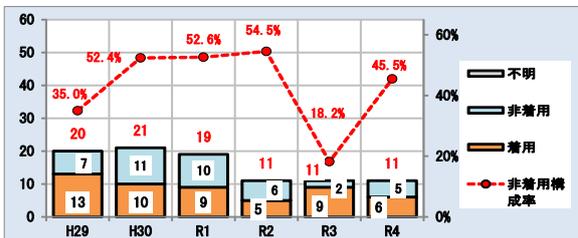
(2) 歩行中の死者数推移

歩行中の死者15人中、高齢者は9人で60.0%を占めた。



(3) 自動車乗車中の死者数推移

自動車乗車中死者11人中、非着用が5人で45.5%を占めた。



(4) 飲酒運転を伴う交通事故発生状況

発生件数が増加した。(第1当事者：原付以上)

